

受講申込書

令和 6 年 月 日

三重県農業大学校長宛

〒
ふりがな

住所

TEL
e-mail: _____

ふりがな
氏名

生年月日 年 月 日生
(年齢: 満 歳)

※農業法人等の申し込みで、法人代表者が申し込む場合には
同意署名及び裏面の「氏名・生年月日・住所・TEL」欄は、必ず
受講者自身の情報を記入するようにしてください。

農業法人等住所:

農業法人等名称:

代表者氏名:

私は、三重県農業大学校で下記研修を受講したいので、下記同意事項を承諾のうえ、申し込みます。

記

- 1. 研修の種類 リカレント研修 農業機械安全取扱技術向上研修(けん引(農耕用)操作)
- 2. 希望する研修期間

第1回 : 令和6年7月16日(火)、7月17日(水)、7月18日(木) ※18日(木)は午前試験

第2回 : 令和6年7月22日(月)、7月24日(水)、7月26日(金) ※26日(金)は午前試験

第3回 : 令和6年7月23日(火)、7月25日(木)、7月26日(金) ※26日(金)は午後試験

第4回 : 令和6年7月29日(月)、7月31日(水)、8月2日(金) ※2日(金)は午前試験

第5回 : 令和6年7月30日(火)、8月1日(木)、8月2日(金) ※2日(金)は午後試験

希望する回(第1回,第2回,第3回…)の記入願います。

先着順に受付しますので、定員に達した場合は第2希望以降の回になります。ご了承下さい。

上から順番に記入願います。第2希望以降の回になった場合は、順次ご連絡させていただきます。

第1希望 : 第 回

第4希望 第 回

第2希望 : 第 回

第5希望 第 回

第3希望 : 第 回

※どの日程でも可能な方は、↓に☑を入れてください。

どの日程でも可

同意事項

当該研修では大型特殊自動車及びけん引車両の運転操作を行うため、誤った操作等により命に関わる重大な事故が発生する恐れがあることから、受講者自身、指導職員及び関係者の研修中の安全確保のため、指導職員の指示・指導内容に従うことに同意いたします。

受講申込者署名

※受講者本人が必ず署名してください。

裏面につづく

※受講者自身の情報を御記入ください。

ふりがな 氏名		性別		(満年齢) 生年月日	年 月 日生 ()
ふりがな 住所				TEL	※最も連絡のつきやすい電話をご記入ください。

3. 従事されている農業の概要

- (1) 農業従事経験年数 ()年 (2) 従事形態 専業・兼業
 ※農業に従事されてきた年数を記入してください。
 ※農業法人等(個人事業体を含む)に勤務されている場合は、その勤務年数を記入してください。
 ※いずれかを○で囲んでください。

4. 従事されている農業の概要

- (1) 申込者の農地所有状況
 ※農業法人等(個人事業体を含む)に勤務されている場合は、その法人等の状況をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 農地を所有している。 →	農地所有面積	
	地目	ha、a
↑	↑いずれかに○	
どちらかに○(いずれにも該当する場合は両方に○をつけ、両方の欄に記入)		
<input type="checkbox"/> 農地を所有していない。 →	借りている農地面積	
	借りている	ha、a
↓	↑いずれかに○	

※農業法人等(個人事業体を含む)に勤務されている場合は、勤務先住所、法人名等をご記入ください。

農業法人等 勤務先	
--------------	--

- (2) 栽培作物名、経営規模等 (記入例: 水稻 15ha、小麦5ha、大豆3ha、キャベツ等露地野菜40aなど)
 ※農業法人等(個人事業体を含む)に勤務されている場合は、その法人等の主要作物及び面積等をご記入ください。
 畜産関係法人の場合は、畜種、飼養規模、従事している業務内容等をご記入ください。

- (3) 現在所有(又は利用)されている農業機械、及び現在使用されているトラクター等
 ※できる限り機械の規模(馬力、〇条など)がわかるようにご記入ください。(記入例:トラクター40ps、田植機5条植など)
 農業法人等(個人事業体を含む)に勤務されている場合は、その法人等で利用している機械についてご記入ください。

※新規就農の方は上記(1~3)に今後の計画概要をご記入ください。

5. 今回の研修参加目的 ※今後の研修計画の参考とするため、記入してください。

けん引(農耕用)免許が必要な理由(農作業上の必要な理由)